

杉岡ひとみ先生からメールがありました。

浦河での礼拝、リラックスして出席することができる良い雰囲気であること。浦河の礼拝はまったくほっこり、ですね。だそです。年寄りのわたしにはピンときませんが、大槻には合っているのではないかという内容でした。みなさまに平安がありますように。

「自分を追い詰めていませんか」マルコ福音書10章17～31節

わたしたちはよい情報よりも、悪い情報に対してより敏感に、より強く反応してしまう。「思い込みで他の情報が見えなくなっているのか」といった、自問自答が有効です。当事者研究と有効といえます。何があっても「ハレルヤ」と言ってみるのには意味があります。囚われないために有効です。是非ためしていただきたい。

本日の聖書箇所17節、少なくとも、マルコ福音書の記者には彼は誠実な人、と映っていた。そして、「主イエスは彼をみつめ、慈しんで言われた。」と続いてゆきます。「慈しんで」は「愛して」の意味です。主イエスは金持ちの男を招かれました。ペテロやレビと同じように。金持ちの男は追随をことわった。福音書の中で彼だけが主イエスの呼びかけを断った。サドカイ派、ファリサイ派どちらの派閥に属していたにしても、彼には強い執着があった。「持っているものを売り払い、貧しい人々に施しなさい」という言葉に強くブレーキがかかってしまったのです。ただお金持ちであるがゆえに天国に入れないわけではないのです。自由を失っているゆえに問題があるのです。少なくともレビのように先ず、はい、主よと答えてみる余裕がほしいもであります。現代なら食べる物と着る物、携帯電話があれば、わたしたちはそれで満足すべきです。必要な物はそう多くはないと聖書は語りかけます。

ペテロは福音書では損な役回りです。「わたしたちは何もかも捨てて...」「先生、そんなことはみな、子供の頃からまもってきました」という金持ちの男とどこかオーバーラップしないでもない。

31節「しかし、先にいる多くの者が後になり、後にいる多くの者がさきになる」この言葉はマルコの文脈で読むなら教会の指導者に対する警告ともとれます。

日本キリスト教団 浦河教会

週報

No. 14 2024年7月7日



〒057-0022

北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

牧師 大槻茂勝

090-9716-1353

2024年7月7日 (No.14)

聖霊降臨節 8 主日礼拝

司会 早坂 潔 ・ 奏楽 松村 宣恵

ぜん そう 一 どう
前 奏 同

さんびか 一 どう
讚美歌 8 5 (2回) 同

いの しかいしゃ
祈 り 司会者

せい しょ しかいしゃ
聖 書 マルコ福音書 10:17-31 節 司会者

(新約聖書 8 1 頁)

さんびか 一 どう
讚美歌 1 9 7 同

せつ きょう
説 教 「自分を追い詰めていませんか」

ぼくし
牧 師

さんびか 一 どう
讚美歌 5 6 6 同

けんきん かんしゃ いの
献金 と 感謝 の 祈り

しゅ いの
主の 祈り 6 2 同

しょう えい
頌 栄 キリストの平和が (1, 5) 同

しゅく とう
祝 祷 ぼくし 牧 師

ほう こく
報 告

あた たら しく 来られた方 ・ 久しぶりの方 の 紹介

【今週の集会】

◇一緒に聖書を読み祈る会

7月10日 (水) 19時 於 礼拝堂

〈マルコ7章24〜30節〉(新約聖書75頁)

讚美歌 433・566

【次週の予定】

◇主日礼拝 7月14日 (日)

聖書 創世記12章1〜4節

讚美歌 17番 ・ 184 番

◇一緒に聖書を読み祈る会

7月17日 (水) 19時 於 礼拝堂

〈マルコ7章31〜37節〉(新約聖書75頁)

讚美歌 434・567

【来週の礼拝 司 会 者 を 決 め ま し ょ う】

①山本充枝 ②内村直人 ③半田かおる

④伊藤知之 ⑤山根耕平 ⑥岸澤恵美

⑦高崎 晋 ⑧山本 潔 ⑨早坂 潔

⑩荻野 仁 ⑪和田智子 ⑫吉田公子

【集会統計】

集会名	出席者	献金
主日礼拝 (6月30日)	22名	14,267円

祈祷会 (6月26日)	1名	
----------------	----	--

能登半島地震救 援募金

6月30日 113円 累計 15,717円

頌 栄 キリストの平和が

1. キリストのへいわが わたしたちのこころのすみずみにまで 行きわたりますように

5. キリストのゆるしが わたしたちのこころのすみずみにまで 行きわたりますように